まつまえ

議会だより

松前町青少年健全育成推進大会「少年の主張」の様子

若さはつらつ！

■第３回定例会……Ｐ２～３
■決算審査特別委員会、第４回臨時会、議員研修会……Ｐ４～５
■第５回臨時会、第６回臨時会……Ｐ６
■一般質問
・福原議員［経済産業省「核のごみマップ」について］他１問…Ｐ７
■議会日誌等……Ｐ８

No. 99
平成29年12月1日発行

平成29年 松前町議会《9月11日～13日》第3回定例会

第３回定例会は９月11日に招集され、平成29年度松前町一般会計補正予算（第４回）などを審議しました。また平成28年度各会計決算認定６件については、決算審査特別委員会で審査し、委員長報告のとおり認定されました。

一般質問は、１人の議員が２問、町長に対して考えを質（ただ）しました。

（一般質問の内容は、７ページに掲載しています。）

一般会計補正予算に対する主な質疑

福原　スルメ加工雇用確保緊急奨励金について、その内容と給付の根拠は？

水産課長　この奨励金は、従業員に５万円を給付するのではなく、１人あたり５万円に人数をかけた額を、奨励金として事業主に給付するものです。

給付の根拠は、雇用保険への加入要件を満たすためには、６ヶ月を通して１月あたり11日以上の労働日数が必要ですが、全国的な原料の不足と価格高騰により、工場を稼働できない状況下において、従業員の労働日数を確保するために、加工に代わる仕事をしてもらうことを想定し、６ヶ月間で工場が稼動しない日数が10日程であるという積算根拠に対して、１人あたり５万円の奨励金を事業主に給付し、安定的な雇用確保に繋げてほしいという考え方です。

決算審査特別委員会での主な質疑

福原　ふるさと松前応援寄附金（ふるさと納税）の還元率と今後の取り組みについて

総務課主査　現在、松前町の還元率は50％としており、１万円の寄附に対して５千円分の返礼品を差し上げています。

現状では、カタログを作成して各種イベントでの配布とホームページから申し込まれた方への発送等で対応しています。

寄附の申込み件数は、平成27年度が２７８件、28年度については２８９件で、ほぼ横ばいの状況です。

現在は、平成30年４月からインターネット上で返礼品の選択や、寄附の申込みが可能になるよう取り組みを進めています。

現在利用されているふるさと納税のカタログ
平成30年４月からはインターネット上での商品選択や寄附の申込みが可能になる予定

福原　地域生活バス運行事業補助金について、利用者等の状況は？

政策財政課長　28年度の状況は、27年10月から28年９月までの利用者が６万１千４５５人となっており、運賃収入として、６０４万６千９００円の利用収入がありました。総事業費が３千５５７万円であり、運賃収入、国からの補助金を差し引いた残りの２千４７７万４千１００円を町からの補助金として支出しています。

沼山　予防費検診等委託料について、松前町のがん検診の受診結果をどのように受け止めているのか？

健康推進課主幹　松前町の受診率は決して高くありません。胃がん検診などは、定期的に胃の疾患で受診されて、年に１回程度胃カメラを受けている方は、検診を受けられていないと思われます。

反面、病院にもかかっておらず、検診も受けていないという方が存在することも事実でありますので、今後は本当に受ける必要がある対象を見極めていくことも課題の一つと考えています。

松前町は、特に肺がん、食道がんの死亡率が高く、全国平均を上回っている現状を踏まえて、検診のみならず、生活習慣の改善等についても今後事業を展開していくべきだと考えております。

人事案件

◎教育委員会委員

教育委員会委員木崎睦朗氏が、平成29年９月30日をもって辞職することから、佐藤樹理氏（静浦）を後任の委員として任命することに同意しました。

また、平成29年10月５日をもって任期満了となる、濵村明美氏（札前）を引き続き委員として任命することに同意しました。

◎人権擁護委員候補者の推薦

平成29年12月31日をもって任期満了となる木村清韶氏（松城）と田島順子氏（大磯）を引き続き委員候補者として適任答申することにしました。

表彰条例による表彰

松前町表彰条例の規定により、次の方々を表彰することにしました。

功労表彰

藤田　郁夫　氏（赤神）
（故）瀧谷清一　氏（大沢）

平成29年度　各会計補正予算

会計名			補正前の額	補正額	補正後の額
			５９億６,２７７万円	２億１,３９４万円	６１億７,６７１万円
一般会計（第４回）			主な補正額の内容		
			○行政情報システム改修業務委託料		３１８万円
			○ふるさと松前応援寄附受入印刷製本費		１４４万円
			○平成２８年度障害者自立支援給付費		
			国庫負担金返還金		９０３万円
			道負担金返還金		１２３万円
			○生活改善センター管理修繕料		１６３万円
			○保育所賃金		１０７万円
			○病院事業会計に対する補助金		１億　　円
			○渡島西部広域事務組合負担金（衛生部門）		△６９７万円
			○渡島西部広域事務組合負担金（消防部門）		１７０万円
			○上川地区用排水路布設替工事請負費		１７０万円
			○スルメ加工雇用確保緊急奨励金		２,１１５万円
			○公園管理		
			公園内人工林伐採業務委託料		１３１万円
			公園用地購入費		７０２万円
			○西館公衆トイレ浄化槽改修工事請負費		１,５３１万円
			○道路除排雪委託料		３,９００万円
			○町営住宅管理備品購入費		１３０万円
			○町営住宅整備長寿命化改善工事請負費		８２１万円
特別会計	国民健康保険（第２回）		１６億７,４３０万円	２,４２８万円	１６億９,８５８万円
			主な補正額の内容		
			○国民健康保険システム改修等委託料		１,４６２万円
			○国庫支出金等精算に伴う償還金		１,１６９万円
			○前年度繰上充用金		△１０４万円
	介護保険（第１回）	【保険事業勘定】	１０億１,９４７万円	４,９５３万円	１０億６,９００万円
			主な補正額の内容		
			○介護給付費準備基金積立金		２,３８８万円
			○介護給付費に係る支払基金交付金及び国・道支出金精算に伴う償還金		１,７６０万円
			○一般会計繰出金		８０３万円
		【サービス事業勘定】	１,３０６万円	３５万円	１,３４１万円
			補正額の内容		
			○一般会計繰出金		３５万円
	後期高齢者医療（第１回）		１億　９４６万円	８０万円	１億１,０２６万円
			補正額の内容		
			○北海道後期高齢者医療広域連合納付金保険料等分		２１万円
			○一般会計繰出金		５９万円
病院事業会計（第１回）	【収益的収入】		１１億４,３２７万円	１億　　円	１２億４,３２７万円
			補正額の内容		
			○他会計補助金特別交付税		１億　　円
	【収益的支出】		１２億４,００１万円	６１５万円	１２億４,６１６万円
			主な補正額の内容		
			○医師等派遣委託料		５８５万円
	【資本的支出】		６,６６５万円	３２９万円	６,９９４万円
			補正額の内容		
			○器械備品購入費		３２９万円

決算審査特別委員会審査報告

平成28年度各会計の決算を認定

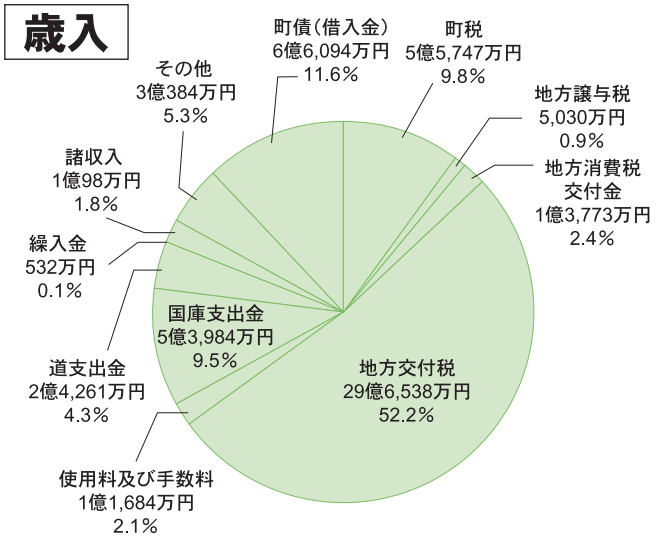
議長及び議会選出監査委員を除く全議員で構成する決算審査特別委員会（近江　武委員長）に審査付託され、平成２８年度一般会計ほか各会計決算認定について、平成２９年第３回定例会において審査報告があり、いずれの会計も委員長報告のとおり認定されました。

平成28年度各会計決算

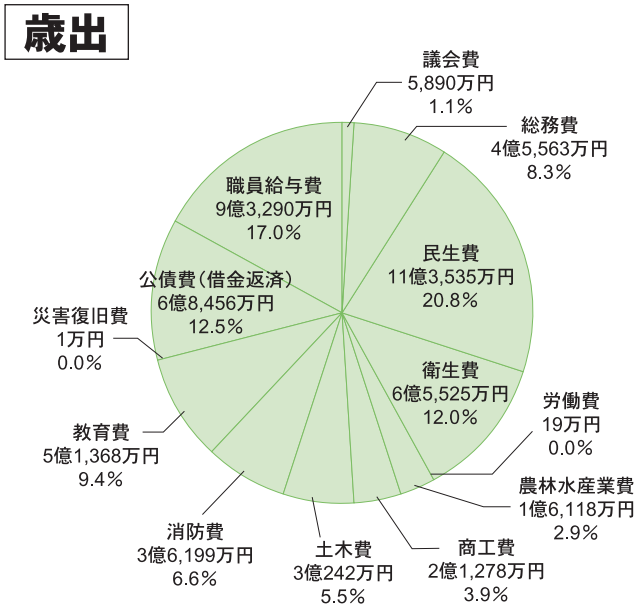
会計別		歳入	歳出	差引
一般会計		56億8,125万円	54億7,484万円	2億　641万円
国民健康保険特別会計		16億2,358万円	16億2,584万円	△ 226万円
特別会計 介護保険	保険事業勘定	10億1,989万円	9億7,071万円	4,918万円
	サービス事業勘定	1,509万円	1,474万円	35万円
後期高齢者医療特別会計		1億1,047万円	1億　967万円	80万円
水道事業会計（収益的収入及び支出）		2億　20万円	1億8,507万円	1,513万円
病院事業会計（収益的収入及び支出）		12億8,377万円	11億6,134万円	1億2,243万円

一般会計　歳入・歳出　決算の状況

歳入



歳出



基金（貯金）と町債（借入金）の状況（平成28年度末）

基金（貯金）残高　　18億9,727万円（各会計合計）
町債（借入金）残高　75億1,474万円（各会計合計）

審査意見

一般会計

歳入

特になし

歳出

ふるさと納税の活用方法の検討をするとともに、国の制度改正や通知等の動向を見極めながら、物産振興の活性化に繋がる松前の魅力ある商品のＰＲに努められたい。

公共交通は、松前町の人口減少や少子高齢化が進むにつれ、将来を見据えた大漁くんバスや目的バスのあり方について検討されたい。

各種がん検診の松前町での受診率は、高い状況にない。がんの早期発見、早期治療に繋げるためには、がん検診の受診者を増やすことが重要であり、直接町民の健康と命を守ることに直結している。町民に対する一層の啓発活動の取り組みが必要である。

つくり育てる漁業をさらに進め、持続的、安定的な漁業生産の実現のため、漁業所得の向上と担い手の確保・育成に努められたい。また、高価での取引及び品質の良いものを提供する手段としては、出荷時の鮮度保持が重要であることからその設備整備の維持向上に努められたい。

観光事業は、ＳＮＳなどを利用した新しい観光スタイルの発信による観光客の誘致を進め、松前町のご当地グルメを活用した新たな観光需要の創出について検討されたい。

松前高校について、経済的な負担の軽減策や進学、就職の支援を図るとともに、入学者の確保に向けた、より一層の魅力づくりの推進に努められたい。

公債費について、自主財源の比率が低い町であるため、推計を精査しながら将来に過度の負担がかからないよう留意されたい。

国民健康保険特別会計

特になし

介護保険特別会計

特になし

後期高齢者医療特別会計

特になし

水道事業会計

特になし

病院事業会計

特になし

第４回臨時会

第４回臨時会は１０月１２日に招集され、専決処分報告と防災行政無線整備工事に係る契約の締結について審議し、それぞれ承認、原案可決されました。専決処分の内容は、平成２９年９月２８日に衆議院が解散したことにより、１０月２２日執行の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に伴う投票事務及び開票事務に要する経費を緊急に予算化する必要が生じたことによる一般会計補正予算（第５回）であり、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ１千２８７万３千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ６１億８千９５８万６千円になりました。

渡島管内市町議会

議員研修会

渡島町村議会議長会主催の議員研修会が、１０月１７日北斗市総合文化センター・かなで～るで開催され、９名の議員が参加しました。

研修会では、北海道教育大学札幌校准教授の武田泉氏が「道南の交通体系とＪＲ北海道問題」、時事通信社解説委員の小林伸年氏が「今、求められる政策～人口減少時代を乗り越える」と題し講演を行いました。

第５回臨時会

第５回臨時会は１１月６日に招集され、一般会計補正予算（第６回）について審議し、原案可決されました。補正予算の内容は、北前船記念公園総合管理施設パノラマ展望テラス等整備工事の設計変更に伴う補正予算であり、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ７８６万７千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ６１億９千７４５万３千円になりました。

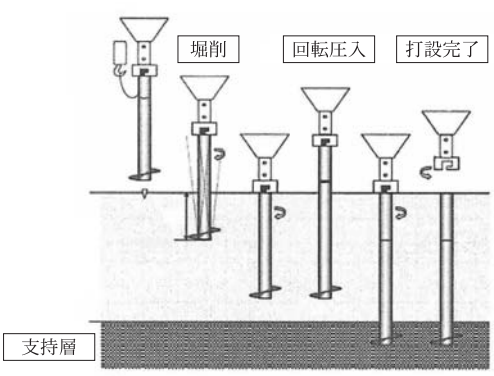
第６回臨時会

第６回臨時会は１１月９日に招集され、契約議決の変更について審議し、原案可決されました。内容は、北前船記念公園総合管理施設パノラマ展望テラス等整備工事の設計変更に伴い、契約金額も増額となることから、議決された契約の金額について変更しました。

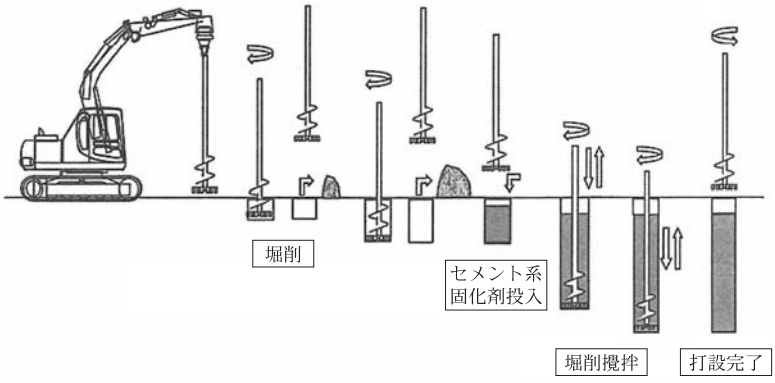
北前船記念公園総合管理施設パノラマ展望テラス等整備工事の変更概要（抜粋）

平成２９年８月７日に契約を締結した当該工事は、道の駅の営業も考慮し、９月１９日から本体基礎工事を始め、基礎杭工事の段階で鋼管杭の回転圧入工法による杭の打設を実施したところ、目的支持層の手前で障害物（大型石等）に阻まれ、支持層までの到達が困難となった。鋼管杭による打設が最も合理的な工法であったが、障害物を突破する工法を検討し、支持層まで掘り進めながらセメント系固化剤を流し込み、下から基礎を造り上げるスラリー系機械攪拌（かくはん）式深層混合処理工法に変更、さらには予定していたコンクリート工事が冬場にずれ込むため、当初算定されていなかった防寒養生費の追加が必要となることで、設計変更に伴う経費が、平成２８年度繰越明許費予算枠では不足を生じることから、その不足分を平成２９年度予算において措置し、年度内の完成を目指すものである。

変更前
鋼管杭による回転圧入工法



変更後
垂直反復撹拌によるスラリー系機械撹拌深層混合処理工法



※変更前の工法では目的の場所まで杭を打ち込めないため、変更後は、堀り進めながらセメント系の固化剤を投入し、固めていくことにより、基礎となる柱を作っていくというものです。

ここが聞きたい 一般質問

福原　英夫議員

経済産業省「核のごみマップ」公表に戸惑い！

福原　2017年7月29日「核のごみマップ」が新聞報道された。住民は、現状がどうなっているのか、今後どのように進められるのか多くの町民は、知り得る手段を持ち合わせていない。今後の行程は、不透明な部分が多い。しかし、経済産業省では、長い年月を費やして調査分析した結果の公表と考える。今日までの経過経緯を町民にどのように周知するのか？

　具体的に申し入れがあった場合、どのように町民や近隣市町村の理解を得るのか？

　その対応について、行政としての基本的な考え方をまとめ準備しておくことは、必要と思うが町長の考えは？

町長　政府は原発から出る高レベル放射性廃棄物（核のゴミ）の最終処分に関する適地を示す科学的特性マップを公表しました。火山や活断層が周囲になく、海岸からも近い処分場候補地に、国土の3割が該当しており、道内も陸地面積の3割にあたる、86市町村が最適地となる結果になりました。

　国は、科学的特性マップの公表を契機に、関係府省の連携の下で国民理解、地域理解を求めていくための取り組みを一層強化し、このマップを活用した全国各地での説明会や調査の受け入れを目指す考えです。

　経済産業大臣から、首長宛てに届いた文書は、科学的特性マップは、科学的な情報を客観的に提供し、地層処分という処分方法の仕組みや地下環境等に関する国民の理解を深めるためのものであり、いずれの自治体にも処分場等の受け入れの判断をお願いするものではないというものです。

　現状、国策としての適地となった経緯などの詳細はわからず、説明がつかない状況であり、こういう状況の中で町民に説明、周知することは、不安をあおる要素もあるため、慎重に対応してきました。異常気象時に国道が寸断される松前町では、受け入れられないという認識は持っています。町民の不安を解消するような手法を検討したいと思います。

町　長

町民の不安を解消するような手法を検討したい

平成29年第1回定例会一般質問「天候に左右されない漁業経営を目指して」その後の経過経緯について

福原　漁業環境は、年々厳しい現状にある。漁業に見切りをつけ休業や転職する漁業者が見受けられる。漁業の衰退に歯止めをかけるには、培ってきた養殖技術や施設の有効活用、さらに眠っている資源を活かし、付加価値を高める努力をしなければならない。第1回定例会で下記の質問に対し検討するとの町長答弁があったが、その後の経過経緯について伺う。

①養殖・蓄養漁港として活用するためのプランの検討は、どこまで進んでいるのか。

町長　大沢の漁港における海水交換改良工事計画、赤神漁港でのウニ養殖試験計画などを進めています。また、以前からアワビ養殖、ナマコ放流、冬場のホッケ蓄養、出荷の取り組みなど、生産実績も上がっており、既に漁業活動として取り組まれています。

②未利用海藻の有効活用は検討したのか。

町長　岩ノリをはじめ、フノリ、ヒジキ、モズクなどは、最終販売の取り組みがされてきており、昨年から北大の水産学部の学生による、岩ノリ、細目昆布の生育状況などの調査を継続して実施しています。引き続きこの未利用資源の活用策を探っていきたいと思います。

③培ってきた昆布・アワビ等の養殖技術を活かした漁業経営の奨励は進んでいるのか。

④ウニ蓄養施設の効率的な運用の状況は。

町長　各実行組合などによる、ウニのエサとなる昆布養殖の技術は、以前から培ってきた技術が生かされています。ウニの集中管理事業で1千万円以上の実績を挙げている実行組合もありますので、支援していきたいと思っています。

⑤高齢漁業者の所得向上プランは検討したのか。

町長　今年度3トン未満階層の漁業者に対する支援を実施しており、現在二次募集も行っています。

　また、地区実行組合の一員として共同行使の活動を中心にしながら、1人あたり50万円から80万円の漁業収入が推察される状況です。これが100万円を上回るような取り組みをしていきたいと思います。

　実行組合の年間の事業と各自の主な漁業活動を組み合わせたものが現状の所得向上プランだと認識しております。

町政の主人公は皆さんです。
議会を傍聴してみませんか？
（手続きは簡単！傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。）
※次の定例会は12月20日（水）からの予定です。

議員の表彰

10月5日、斉藤勝議員が市町村議会議長12年以上在職の総務大臣表彰を受賞しました。

議会日誌から

…8月…

1日　「近江八幡・姉妹知ってる会」総会出席（議長）
2日　宮城県七ヶ浜町議会行政視察来町応接（議長）
4日　松前高校再編対策協議会出席（議長）
4日　あじさい祭り出席（議長他）
13日　松前町成人式出席（議長他）
21日～23日　北海道町村議会議長会議会広報研修会出席（斉藤委員他）
23日　道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟役員会出席（西川会長）
29日～30日　渡島町村議会議長会渡島・檜山町村議会議長連絡会議出席（議長）

…9月…

9日　松前ライオンズクラブ認証50周年記念式典出席（議長）
10日　陸上自衛隊函館駐屯地67周年記念行事出席（副議長）
15日　福島県伊達市「松前城下マグロまつり」来町歓迎交流会出席（議長）
16日　松前城下マグロまつり開会式出席（議長）
21日　近江商人物故者法要出席（議長）
23日～24日　さっぽろ小島会総会・交流会出席（副議長）
25日～26日　漁港整備促進に関する表敬訪問（議長）
28日　長寿の集い出席（議長他）

…10月…

1日　知内町町制施行50周年記念式典出席（議長）
3日　道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会総会・研修会出席（福原副会長他）
3日～6日　総務経済常任委員会所管事務視察調査（西川委員長他）
4日～6日　市町村議会議長総務大臣表彰式出席（斉藤議員）
16日　防火作品展表彰式出席（議長）
17日　渡島管内市町議会議員研修会出席（議長他）
18日～19日　道道松前港線改良事業要望（議長）
20日　特別養護老人ホーム松前南殿荘開設30周年を祝う会出席（副議長）
21日～22日　第65回東京松前会出席（議長）
25日～28日　厚生文教常任委員会所管事務視察調査（油野委員長他）
31日～1日　第68回全国漁港漁場大会出席（議長）

お知らせ

議会映像のブルーレイ・DVDの貸出をしています。

松前町ホームページより議会の会議録が閲覧できます。

議会事務局からのお願い

議長宛の諸行事案内などの文書は、議会事務局へお届け願います

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

字福山248番地1　松前町役場議会事務局まで
電話　0139-42-2275　内線281・282

編集後記

凌ぎ易かった時も過ぎ、朝夕冷気が肌をさす頃となり本格的な冬到来を感じます。漁業不振が続き、吹く風も一層冷たく感ずる昨今、衆議院議員選挙も終わり、新国会議員には国民の暮らしが少しでも良くなるよう夢を託したが、応えてくれるかどうか注目したい。釈尊の教えに、「人は生きるためには贅を捨て衣服と食べ物を入れる鉢以外は一切必要ない」と説かれ、豊かさを追求しても果てがないことに気づけ、とあります。私達は、自分のことは自分で、と常に考えながら日々の営みを重ねていかなければとの思いをしているが、私自身反省の繰り返しです。天からの借り物である土地を耕し、自産自消で健康を維持しながら、住民と末永く交わっていきたいと思います。

結びに、一日も早く海が豊かさを取り戻し、前浜が再び活気付くことを祈り、筆を置きます。

元気で良いお正月を迎えましょう。

発行／北海道松前町議会　　編集／議会だより編集委員会